

施工説明書

断熱床下点検口450型

(ふた板厚15mm)

(単位: mm)

施工業者様へ

- 使用前に本書をよくお読みの上、正しく施工して下さい。
- 本書及び取扱説明書は紛失や汚れのないようにし、施工終了後、必ず製品と一緒に保管して下さい。

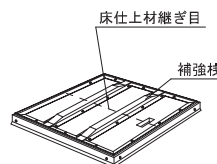
絵表示の説明

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

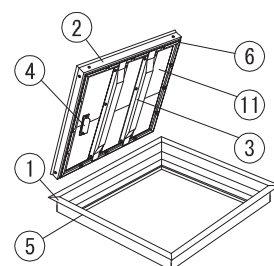
注意 この表示は行為を強制することを告げるものです。図の中や近くに具体的な内容が書かれています。

注意 | 取付の前に

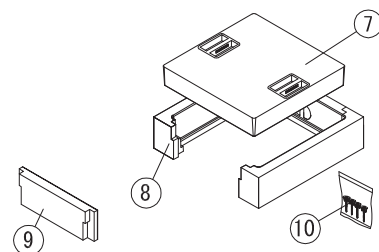
注意 補強棧はふた板の木目に直角に取付けて下さい。また、ふた板の床仕上材に継ぎ目がある場合には、木目の方向に関係なく継ぎ目に対して直角に取付けて下さい。ふた板の強度が不足しますと、開口部に転落してケガをする恐れがあります。



各部の名称



部品番号	部品名称	補強棧1本		補強棧2本	
		員数	員数	員数	員数
①	アルミ枠(外枠)	1	1		
②	アルミ枠(ふた枠)	1	1		
③	補強棧	1	2		
④	回転取手・取手カバー	1	1		
⑤	外枠用パッキン ※1	1 set	1 set		
⑥	ふた枠用パッキン ※2	1 set	1 set		
⑦	中蓋断熱材	1	1		
⑧	補助根太断熱材 4TF	2	2		
⑨	補助根太断熱材 4IG	2	2		
⑩	D固定具	4	4		
⑪	化粧板0345	(1)	(1)		



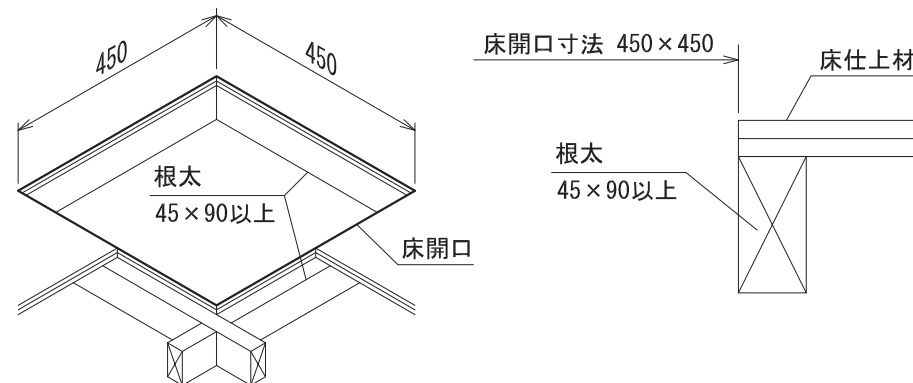
付属部品

	部品名称	補強棧1本		補強棧2本	
		員数	員数	員数	員数
袋1: 回転取手用	皿小ねじ M4×16	2	2		
袋2: 外枠用	皿タッピングねじ 4×30	8	8		
袋3: ふた枠用	皿小ねじ M3×4	2	2		
	なべタッピングねじ 4×12	12	12		
補強棧用 ※3	なべタッピングねじ 4×12	8	16		
D固定具用 ※4	コーススレッドラッパ 3.8×57	8	8		

※1: アルミ枠(外枠)に貼付済です。 ※2: アルミ枠(ふた枠)に貼付済です。 ※3: 補強棧包装ポリ袋内に補強棧1本につきビス8本が同梱されています。 ※4: D固定具包装ポリ袋内に同梱されています。

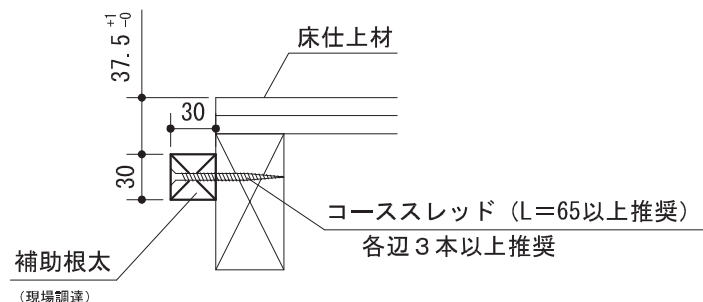
施工方法① 床の開口と床下構造部

1. 床の開口寸法、床下構造部を確認して下さい。



2. 補助根太を設置します。

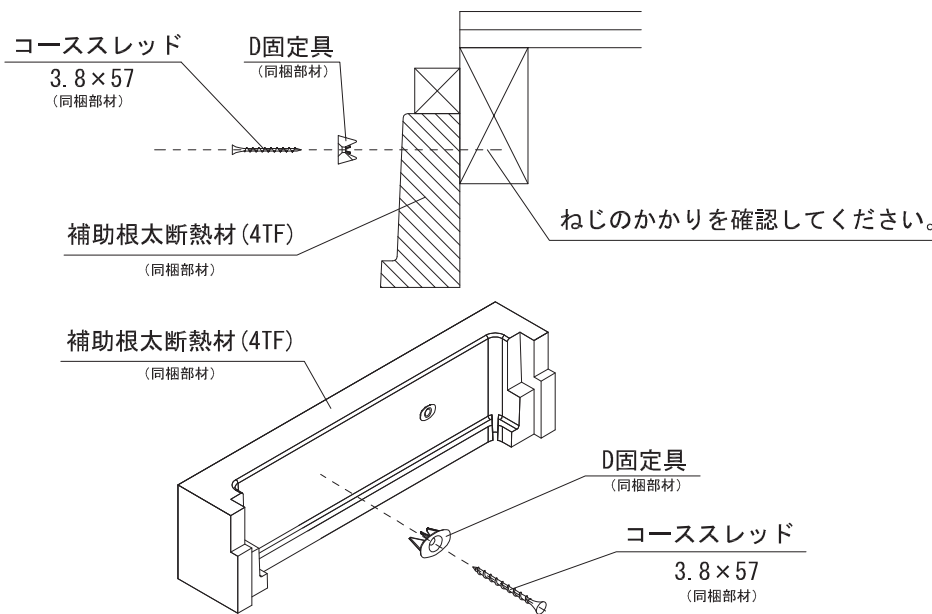
注意 補助根太の取付け高さ寸法は必ず守って下さい。取付け高さ寸法が違いますと、不良の原因となります。



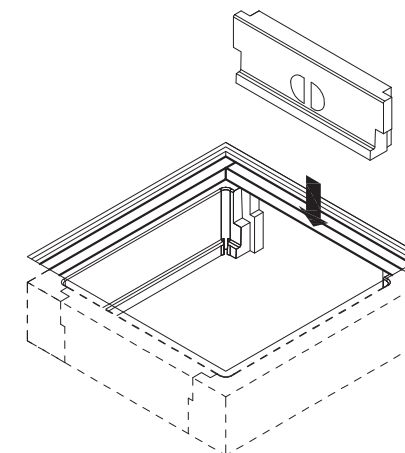
施工方法② 補助根太断熱材の取付

1. 補助根太断熱材を補助根太に押し当てながらD固定具で固定します(2個)。

注意 1の補助根太断熱材を取り付ける向きにご注意下さい。床下点検方向に開口がくるように組み込んで下さい。

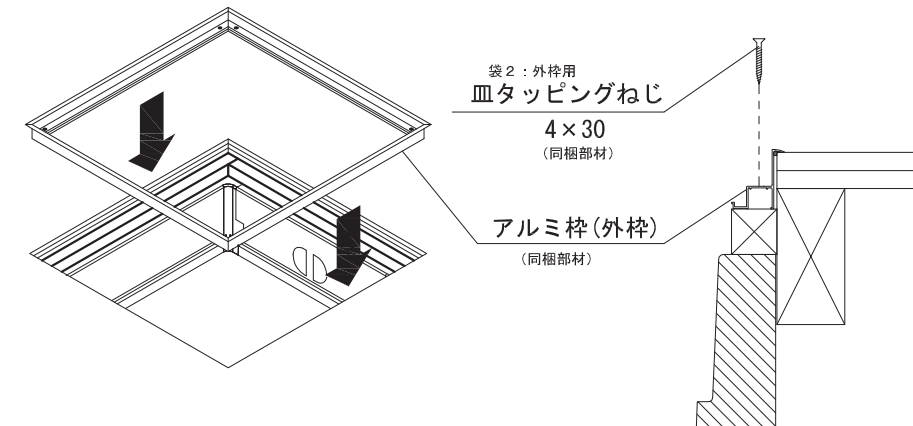


2. 補助根太断熱材4IGをはめ込みます。



施工方法③ アルミ枠(外枠)の取付

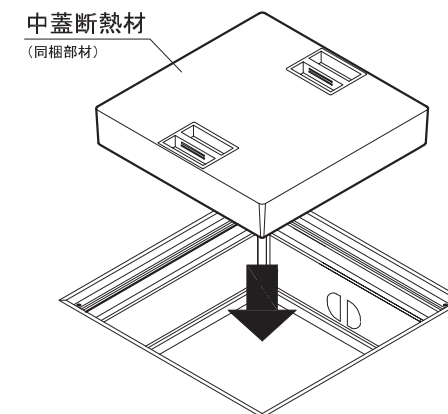
1. アルミ枠(外枠)を開口部にはめ込み、補助根太にビスで固定します。



注意 アルミ外枠のビスを締めすぎないでください。アルミ外枠破損の原因となります。

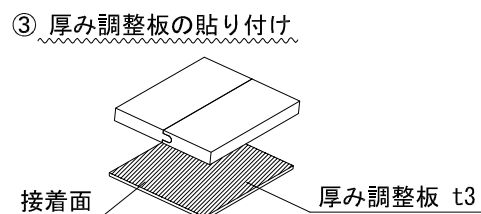
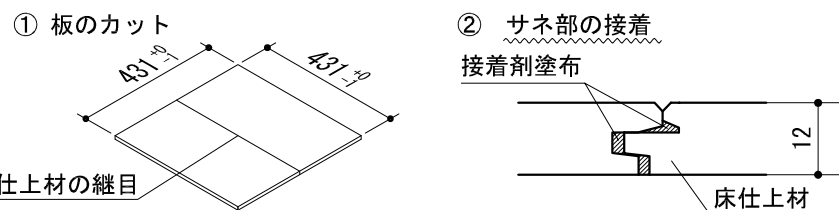
施工方法④ 中蓋断熱材の取付

1. 補助根太断熱材に中蓋断熱材をはめ込んで下さい。



施工方法⑤ ふたの組立

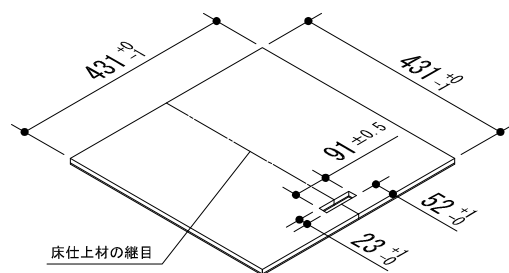
1. 床仕上材（フローリング等 | 現場調達）をカットします。
 ふた板の厚みが合計14.5mm以上になるよう、床仕上材に3mmの厚み調整板（合板等 | 現場調達または化粧板 | オプション同梱部材）を接着して、厚みを確保して下さい。
 接着剤は接着面全面に塗布して十分な強度を保つようにして下さい。



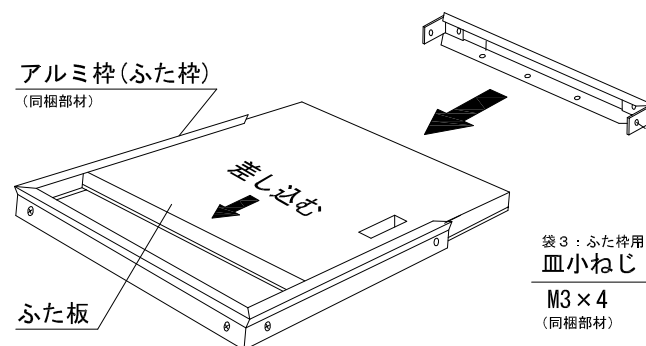
※ヘラ等で全面に均一に塗布する。

- 必ずふた板の厚みを調整して下さい。調整が不十分な場合、製品不良の原因となります。
- フローリングのサネ部・ふた板 及び 厚み調整板・床板の接着は確実に行ってください。接着不良の場合、音鳴りの原因となります。

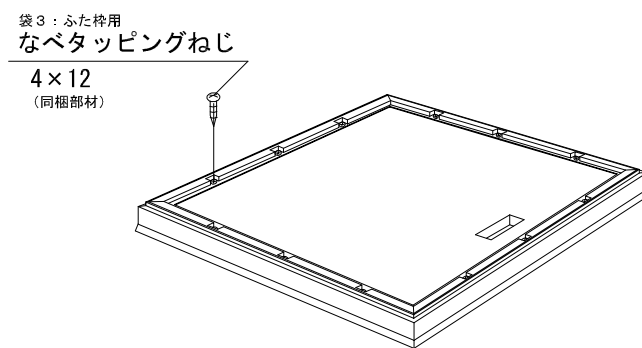
2. 1のふた板に回転取手用の穴加工を行って下さい。



3. アルミ枠（ふた枠）の1辺が外れるようになっていきますので、2のふた板を差し込み、取り外したアルミ枠（ふた枠）を2箇所、アルミ枠（ふた枠）の側面よりビスで固定して下さい。

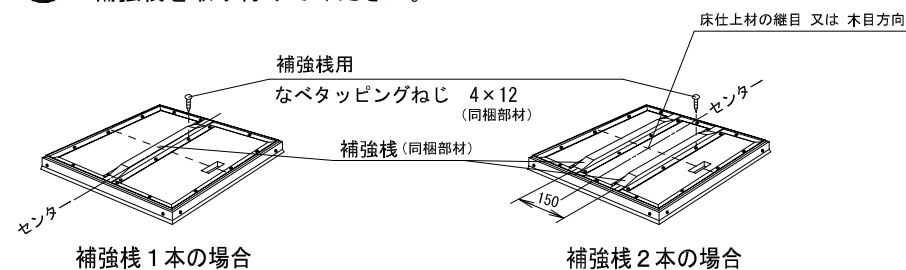


4. ふた板の裏面より、アルミ枠（ふた枠）とふた板をビスで固定して下さい。

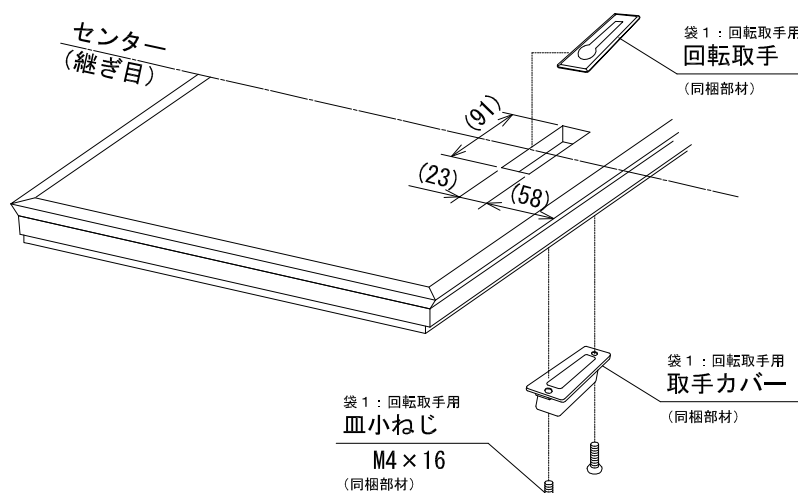


5. 補強棧をふた板裏面に固定します。

- ❗ ふた板に継ぎ目のある場合には、図のように継ぎ目に対して直角に補強棧を取り付けてください。



6. 回転取手を取り付けます。



- ❗ 手回しドライバーで固定して下さい。

お願い

本施工説明書及び同梱の取扱説明書は、施主様にお渡しください。